



「キッズウィーク」とは、地域ごとに、夏休みなどの学校休業日の一部を分散化等して、それに合わせて大人は有給休暇を取得することで、大人と子供が一緒に休日を過ごす機会をつくろうとする取組です。

秩父市のキッズウィークが始まっています。



大人も一緒に！  
キッズウィーク！

# 仕事も休日計画

秩父市では、川瀬祭の7月20日と秩父夜祭の12月3日が「伝統文化に親しむ日」として、市内小中学校および幼稚園の休業日となっています。

市民の皆様へ

有給休暇を取得し、お子さんと一緒に秩父夜祭に出かけましょう。

子供の休みに合わせて年次有給休暇を取得して  
家族や地域と自分の時間を作りましょう！

# キッズウィークが 始まっています。



## ●「キッズウィーク」に合わせて有給休暇を取得しませんか？

「キッズウィーク」とは、地域ごとに、夏休みなどの学校休業日の一部を分散化等して、それに合わせて大人は有給休暇を取得することで、大人と子供と一緒に休日を過ごす機会をつくらうとする取組です。

## ●年次有給休暇の「計画的付与制度」を活用しませんか？

年次有給休暇の付与日数のうち、5日を除いた残りの日数については、労使協定を結べば、計画的に休暇取得日を割り振ることができる制度です。この制度を導入している企業は、導入していない企業よりも年次有給休暇の平均取得率が8.5ポイント高くなっています（平成29年）※。この制度を導入することによって年次有給休暇が取りやすくなると考えられます。※就労条件総合調査

### 1) 導入のメリット

**事業主**

労務管理がしやすく計画的な業務運営ができます。

**従業員**

ためらいを感じずに、年次有給休暇を取得できます。

### 2) 導入例

キッズウィークが行われる  
7月20日と12月3日に合わせて  
導入しませんか？

2019年12月の場合

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

### 3) 日数 付与日数から5日を除いた残りの日数を計画的付与の対象にできます。

例1 年次有給休暇の付与日数が10日の従業員

5日	5日
事業主が計画的に付与できる	従業員が自由に取得できる

例2 年次有給休暇の付与日数が20日の従業員

15日	5日
事業主が計画的に付与できる	従業員が自由に取得できる

◎前年度取得されずに次年度に繰り越された日数がある場合には、繰り越し分を含めた付与日数から5日を引いた日数を計画的付与の対象とすることができます。

### 4) 活用方法 企業、事業場の実態に合わせたさまざまな付与の方法があります。

方式	年次有給休暇の付与の方法	適した事業場、活用事例
一斉付与方式	全従業員に対して同一の日に付与	製造部門など、操業を止めて全従業員を休ませることのできる事業場などで活用
交替制付与方式	班・グループ別に交替で付与	流通・サービス業など、定休日を増やすことが難しい企業、事業場などで活用